

Thinking Time



# つがる市議会だより

TSUGARU CITY COUNCIL PR MAGAZINE

第81号 令和6年2月発行

令和5年 第4回(12月)定例会号

特集 P8~10

## 「常任委員会行政視察報告」

P2 12月定例会の議決結果

定例会の概要

P3~5 議員5名が市政を問う

→ 一般質問

P5~6 私たちの税金はどう使われる？

予算決算特別委員会

P7 各委員会が議案を審査

常任委員会審査結果

P11 議会活動を知りたい！

議会ニュース

P12 気になるワード

「胃がん撲滅検診事業」って？

【新しい木中はどうか？】

木造中学校で新生徒会役員によるパネルディスカッションが行われました。新生徒会長の藤森 健心さん(写真左)は、「生徒会長は小学生の頃からの目標で、全校生徒を引っ張って明るく笑顔に溢れる学校にしていきたい」と意気込みました。もし市長になったらどんなまちにしたいかとの質問には、「近所の人同士会話を楽しんだり、協力してゴミ拾いなどができるような地域の繋がりが深いまちにしたい」と語ってくれました。



◎は全会一致

議案番号等	件名	審議結果	議決結果	
<b>市長提出議案</b>				
予算	71号	専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件（令和5年度つがる市一般会計補正予算（第6号））	◎	承認
	72号	令和5年度つがる市一般会計補正予算（第7号）案	◎	可決
	73号	令和5年度つがる市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）案	◎	可決
	74号	令和5年度つがる市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）案	◎	可決
	75号	令和5年度つがる市介護保険特別会計補正予算（第3号）案	◎	可決
	76号	令和5年度つがる市下水道事業会計補正予算（第2号）案	◎	可決
条例	77号	つがる市行政組織条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	78号	つがる市木造ふれ愛センター条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	79号	つがる市長等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例及びつがる市監査委員条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	80号	つがる市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	81号	つがる市技能労務職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	82号	つがる市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	83号	つがる市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	84号	つがる市一般職の任期付職員の採用等に関する条例案	◎	可決
	85号	つがる市火災予防条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	86号	つがる市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	87号	つがる市霊園条例案	◎	可決
	88号	つがる市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	89号	つがる市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	◎	可決
	90号	つがる市緑地等利用健康増進施設条例を廃止する条例案	◎	可決
指定管理	91号	つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件（つがる市木造ふれ愛センター）	◎	可決
	92号	つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件（つがる市稲垣交流センター）	◎	可決
	93号	つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件（つがる市稲穂いこいの里）	◎	可決
	94号	つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件（つがる市斎場及びつがる市車力斎場並びにつがる市篠原霊園）	◎	可決
	95号	つがる市公の施設に係る指定管理者の指定の件（つがる市立図書館）	◎	可決
財産取得	96号	財産取得の件（除雪ドーザ18t級）	◎	可決
人事	97号	つがる市農業委員会委員の任命につき同意を求めるの件	◎	同意
予算	98号	令和5年度つがる市一般会計補正予算（第8号）案	◎	可決
<b>議員提出議案</b>				
発議	1号	つがる市議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例案	◎	可決



# 一般質問



議員が市の行政全般について市長等の執行機関に質問します。  
QRコードから各議員の質問詳細を動画でご覧になれます。

**Q** 農地等に設置する仮設防雪柵について、撤去の際に砂利が混入したり水田が下がり農作業開始時に苦労するという声があるが、固定柵に変える方針はないか。

【建設部長】

**A** 冬期間の交通確保について、地域住民のご理解とご協力に大変感謝している。固定柵については、設置場所の用地の問題や、数千万円単位での予算確保が必須である。地権者及び耕作者の同意を得ることが前提であるが、諸問題が解消された場合は、補助金等を活用し、設置の検討をしていきたい。

**Q** 集落委託の防雪柵について、高齢化により設置が困難になっている地域があるが、市の考えは。

【建設部長】

**A** 高齢化により自治会での設置が困難な場合には業者委託へ切り替えていく方針であるので、その際にご相談いただきたい。

**Q** 早期発見が難しいがんに関する検査に助成はできないか。

【民生部長】

**A** 国民健康保険加入者を対象に、令和6年度からすい臓・肝臓・胆道の検診実施を検討している。

**Q** 胃がん撲滅検診事業において、



**Q** ピロリ菌除菌治療後の取組はあるか。

【健康福祉部長】

**A** 除菌治療中の方に、治療後も定期的な検診が必要であることを説明するとともに、除菌結果通知に定期検診が必要である旨の説明を添付して、除菌治療後のがん検診の受診勧奨をしている。この際の検診も無料で実施している。

**Q** 本市のがん教育の状況は。

【教育長】

**A** 小中学校ともに教科書を基にがんについて学習している。また、小学校においては、「喫煙・飲酒予防教室」を受け、喫煙や飲酒が健康に影響を及ぼすことなどを学習している。がん教育拡充に向け、教職員を対象とした研修会等についても、随時開催していきたい。

**Q** 側溝清掃について、高齢化や人員不足により地域住民が担っていくのは難しいと考えるが、市の考えは。

【建設部長】

**A** 基本的には今後も自治会や町内会のご協力の下、清掃していただきたいと考えているが、高齢化等の状況も判断しながら、どうしても作業を行えないと判断される場合には、市が行っていくかなければならないものと考えている。ただ、現時点で市内の要望箇所全てを市が清掃することは、現在の体制、予算の両面から、難しい状況である。この問題については、地域の皆さんのご協力を仰ぎながらも、重点課題として検討、取組をしていきたい。

**Q** 木造駅に観光案内所は設置しているか。また、どのような方が案内しているか。

【市長】

**A** 平成30年から木造駅構内の一面に市観光物産協会において観光案内所を設置している。案内についてはシルバー人材センターからの派遣によって対応しているが、詳しい市内観光の問合せがあれば市観光物産協会が直接対応している。今後は本市に訪れる観光客のニーズに対応していくためにも、市役所以外の総合的な観光案内窓口の設置を検討していきたい。



**Q** 木造駅前にバス停留所を設置できるか。また、五能線のダイヤに合わせた運行時間の調整は可能か。

【総務部長】

**A** 本市からの意見として、木造駅前への路線バスの乗り入れについて運行事業者へ要望を出すことは可能だが、JR線との時刻調整によって、既存路線の停留所の到着時間変更なども考慮する必要がある。また、広域的な地域を運行する赤字路線については、関係市町で赤字分を負担していることから、木造駅前への路線バスの乗り入れについては、県をはじめ、関係する構成市町の合意も得る必要がある。加えて、人員不足等により廃止や減便をせざるを得ない運行事業者の状況や、バスが方向転換をするスペースを確保するのが難しいこともあり、木造駅前への路線バスの乗り入れは非常に難しい。

# 一 般 質 問



議員が市の行政全般について市長等の執行機関に質問します。  
QRコードから各議員の質問詳細を動画でご覧になれます。

**Q** 本市におけるSDGs（持続可能な開発目標）の目標達成率の詳細は。

【総務部長】

**A** 本市の第2次総合計画はSDGsの目指すゴールとターゲットを関連付けているが、SDGs専用の数値目標を策定していないため、具体的な達成率は回答できない。総合計画の考え方は、SDGsの理念と合致していると考えられるため、計画に基づく具体的な取組により、本市の将来像の実現並びにSDGsの推進に取り組んでいく。

**Q** SDGs 未来都市に立候補してはどうか。

【市長】

**A** SDGs 未来都市は国の選定が必要であり、本市が選定を受けるには基準を満たすべき課題が多いことから、時間的猶予が必要である。本市はゼロカーボンシティー宣言をしており、今後の洋上風力発電導入や陸上のフリーエネルギー発電所もあるため、令和6年度に策定に着手する次期総合計画と併せて未来都市についても検討したい。

**Q** 本市における今後のSDGs目標は。

【総務部長】

**A** 次期総合計画策定作業の過程で、具体的な取組や数値目標を検討してい



きたい。教育現場では、SDGsの学習が小学校から始まっており、今後学習範囲が広がっていく。意識向上については、広報及びホームページなどで積極的に周知するとともに、各部署が行う取組、行事などを通して、SDGsに係る行政、教育の一層の充実を図りたい。

**Q** 本市における畑地化促進事業の採択のその後は。

【経済部長】

**A** 9月定例会で令和5年度の畑地化促進事業について説明した時点では、1次採択者が3名であると回答した。その後2次採択者を含め、本市全体では33名となり、申請面積は72・72ヘクタールとなっている。

**Q** 閉校した学校跡地の活用はどうなっているか。

【財政部長】

**A** 旧柏第三小学校の解体工事は令和5年11月に完了した。これに伴い、解体後の跡地を今年度内に宅地分譲用の土地として一般競争入札により売却を予定している。それ以外の跡地の活用方法については、現在のところ予定している事業、また民間企業からの問合せなどはない。建物や土地を一部貸付けしている以外の校舎、体育館、グラウンドなど、空いている物件を含め、利活用の方法を今後検討したい。

**Q** 認知症基本法における市の取組は。

【健康福祉部長】

**A** 認知症サポーター養成講座の開催や各種イベントなど、認知症普及啓発事業を積極的に実施している。また、認知症の早期発見、早期対応のため、医療と介護の連携強化、相談体制の充実を図っている。地域包括支援センターに認知症初期集中支援チームを設置しているほか、地域の支援関係機関をつなぐ認知症地域支援推進員を配置している。その他、認知症カフェや市認知症高齢者等見守り・SOSネットワーク事業などの取組がある。

**Q** 本市における認知症の症状がみられる方の人数は。

【健康福祉部長】

**A** 令和3年6月現在で約1650人、令和4年6月で約1860人、令和5年6月で約2000人であり、高齢者人口に対する割合は、16・6%となっている。また、40歳代から50歳代の若い世代で認知症の症状が見られる方は合計で19人と把握している。さらに、要介護認定を受けていない方を含めると、2000人以上と推測している。

**Q** 猛暑の影響による農家の減収に対して市として支援はできないか。

【市長】

**A** 現時点で支援は考えていない。農家の減収への備えとして、収入保険制度があるが、加入していない人もいるということ、被害の状況を確認しながら対策を検討したい。





# 一般質問



議員が市の行政全般について市長等の執行機関に質問します。  
QRコードから各議員の質問詳細を動画でご覧になれます。

**Q** 熊の目撃情報が多発しているが、  
どのような注意喚起をしているか。

【経済部長】

**A** 防災無線による放送や、警察、農林水産課、市鳥獣被害対策実施隊のパトロールを実施している。また、認定こども園や学校には担当課を經由して連絡しており、市公式「270アカウ」ントでも熊の目撃情報等を発信している。加えて、昨年度から農林水産課職員数名にわな猟免許を取得させており、熊用の箱わなを2基購入し、目撃情報等が多い場所に設置している。

**Q** 小中一貫教育の中でのような  
英語教育を実施しているか。

【教育長】

**A** 次の5つの施策を実施している。  
①9年間を見通した英語教育の推進。小中学校9年間を通して、系統的にコミュニケーション能力の育成を図っている。②ALT（外国語指導助手）の活用。昨年からALTを1名増員するなど指導体制を整備している。③英検I・B・A・ESGによる英語力の把握・検証。昨年度は小学校6学年で英検ESG、中学校全学年で英検I・B・Aを実施し、結果を教師が授業改善に生かしている。④英検受験料補助。受験級に応じた金額を補助している。⑤イングリッシュ・キャンプ、イングリッシュ・



デイ。外国人とオールイングリッシュで活動するイベントで英語活動の支援を行っている。

**Q** 英語教育と同時にプログラミング教育を行う構想はあるか。

【教育長】

**A** 小中学校学習指導要領にプログラミング教育が位置づけられており、本市においても全児童生徒に1人1台学習用端末等のICT環境を整備するとともに、昨年度からはICT支援員を4校に1人配置している。教育委員会としては、英語教育及びプログラミング教育は、子どもたちの可能性を広げ、想像力や能力を開花させて、将来社会で活躍するきっかけをつくるものと捉えている。

## 予算特別委員会



全議員で構成される予算特別委員会の審査内容をお知らせします。  
QRコードで動画をご覧ください  
だけです。



委員長

平川 豊

9000万円

歳出補正額  
物価高騰対策生活応援商品券

議案第71号

専決処分した事項の報告及び承認を求め  
るの件(令和5年度つがる市一般会計補  
正予算(第6号))

歳出補正額

農業水利施設管理電力価格高騰緊急  
対策事業費補助金

1840万円

成田 博 委員

**Q** 詳細な説明を。

【農林水産課長】

**A** 電気料金の高騰によって、県内の土地改良区では農業施設に関わる維持管理費が増加し、経営が圧迫されている。そのため、県において、土地改良区が負担する電気料金を令和3年度から比較して上昇した分の2分の1を助成し、残りの2分の1を市で助成する。なお、この事業は、令和4年度は県が100%助成していたが、今年度は半分になったため、残りを市で計上している。

**Q** 詳細な説明を。

【経済部長】

**A** 物価高騰の影響を受けた市民生活を下支えすることを目的として、市民1人当たり3000円の市内共通商品券を給付するもの。令和5年10月1日を基準日として、市内に住民登録がある者3万人分の予算を計上しており、11月24日に既に発送している。人数は2万9616人で、使用期限は令和6年2月29日まで。

議案第72号

令和5年度つがる市一般会計補正予算  
(第7号)

歳出補正額  
不妊治療費助成給付費

157万円

成田 克子 委員

**Q** 詳細な説明を。

【健康福祉部長】

**A** 不妊治療費における医療保険の3割負担分を市で助成するもの。4月から6月までの半年でのべ19件の実績があり、当初予算をほぼ使い切る状況になった

め、後半の半年分について、同じく20件程度の申請を見込んでこの補正額とした。不妊治療費については、1件あたり数千円から約50万円など格差があり、平均して1件当たりの申請額は7万8000円程度となっている。

**歳入補正予算  
ふるさと納税寄附金**

5000万円

山内 勝 委員

**Q 増額の根拠は。**

【総務課長】

A 令和5年11月30日現在と令和4年11月30日の寄附件数を比較したところ、令和4年は5029件、令和5年は7721件で伸び率が153.5%となった。また、同時期の納税額の比較では、令和4年が5779万7000円、令和5年は9154万で伸び率158.4%となっている。件数と金額がどちらも1.5倍の伸び率であることを考慮した結果、約1.5倍の増額補正とした。

**歳出補正予算  
ふるさと納税事業費**

2324万円

山内 勝 委員

**Q どのような方からの寄附が多いか。**

【総務課長】

A 令和5年11月30日現在で都道府県別順位は、1位が東京都2040件、2位が

神奈川県822件、3位が大府563件、4位が千葉県495件、5位が愛知県480件となっている。

**歳出補正予算  
学校管理費 修繕料**

88万円

田中 透 委員

**Q 修繕の内容は。**

【教育総務課長】

A 全3件の修繕がある。1つ目は森田小学校の受水槽修繕52万7000円。これは、凍結防止対策として、凍結防止ヒーターの補強等機能改善のための修繕である。2つ目は、向陽小学校の児童用椅子背もたれの取替え修繕で15万9000円。椅子の背もたれはプラスチック素材のため、経年劣化等により破損し、けがのおそれがあることから修繕を行う。3つ目は、小学校全施設の緊急対応修繕で20万円となっている。

**歳出補正予算  
公有財産購入費**

204万円

平田 浩介 委員

**Q 増額理由は何か。また、今年度の購入場所は。**

【教育部長】

A 宅地や畑をはじめ、合計14筆の用地買収を予算計上しており、用地買収を進めるために不動産鑑定士による鑑定を依頼したところ、畑の1筆が準宅地として鑑定評価で報告されたため、畑から準宅地への増

額分を補正する。また、今年度の購入場所については、しゃこちゃん広場の石造の裏側奥の田や畑を9筆、雷電宮の近くで追加指定になった宅地等5筆の土地を購入する予定。

**Q 亀ヶ岡遺跡、田小屋野貝塚の建物移転補償が完了する予定年度は。**

【教育部長】

A 住居については、新居を探すなど様々な時間を要することから、あらかじめ所有者の方々に年度の計画を示している。この計画では、令和10年度を目標に示しているところだが、個別に様々な事情を抱えている案件もあることから、所有者の方と連絡を密にして、公有化が円滑に進むよう取り組みたい。

**歳出補正予算  
小学校建設費**

333万円

成田 克子 委員

**Q 詳細な説明を。**

【教育総務課長】

A 森田小学校の放送設備更新工事に係る費用である。現在使用している放送機器は、昭和57年の建築当初から41年経過しており、以前からたびたび音が出ないなど、いつ壊れてもおかしくない状態にある。もし災害発生時の緊急事態において音が出ないとなると、児童を速やかに避難誘導できないというおそれがあるため、今回更新工事を行う。

**歳出補正予算  
母子福祉費**

610万円

秋田谷 建幸 委員

**Q ひとり親医療費、乳幼児医療費、すこやか医療費の増額補正の要因は。**

【健康福祉部長】

A 各種医療費について、今年度の実績により、当初予算積算時より1人当たりの医療費が数千円増加していたため増額補正した。いずれも新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、医療控えがなくなったことが要因と考えている。

**Q 各種医療費助成の現在の対象者は何名か。**

【健康福祉部長】

A ひとり親家庭等医療費の対象者が令和5年10月末現在で719人、乳幼児医療費は860人、高校生も対象となったすこやか医療費は2110人ほどの対象人数となっている。

**歳出補正予算  
国民スポーツ大会準備費**

27万円

秋田谷 建幸 委員

**Q 修繕の内容は。**

【教育部長】

A 国スポ・障スポ推進室を松の館2階研修室に開設するため、電話回線の改修費として27万5000円を計上した。

# 常任委員会



総務常任委員会・経済建設常任委員会・  
教育民生常任委員会の審査内容をお知  
らせします。

## 総務常任委員会



委員長

成田 博

議案第77号  
つがる市行政組織条例の一部を改正する条  
例案

Q 第80回国民スポーツ大会及び第25回  
全国障害者スポーツ大会に関する組織  
を設置するため提案する。

Q 新組織の正式名称は。

山内 勝 委員

A 現時点では未定であるが、予定して  
いる名称は「総務部 国スポ・障スポ推進  
室」である。

議案第80号  
つがる市職員の給与に関する条例の一部を  
改正する条例案

Q 青森県人事委員会の給与勧告に基づ  
き職員の給料月額、期末手当及び勤勉  
手当の額等を改定し、並びに会計年度  
任用職員に勤勉手当を支給するため提  
案する。

Q 初任給はいくらになるか。

平田 浩介 委員

A 大卒行政職で1万7000円増の20万  
2400円、高卒行政職で1万2000円  
増の17万9000円である。

議案第84号  
つがる市一般職の任期付職員の採用等に關  
する条例案

Q 地方公共団体の一般職の任期付職員  
の採用に関する法律（平成14年法律第  
48号）の規定に基づき、一般職の職員  
の任期を定めるため提案する。

山内 勝 委員

Q 任期付職員について具体的にどのよ  
うな人材を想定しているか。

【人事課長】

A 令和8年に開催される国民スポーツ  
大会及び全国障害者スポーツ大会の準備、  
運営業務等に従事する事務職員を想定して  
いる。

## 経済建設常任委員会



委員長

田中 透

議案第86号  
つがる市道路占用料徴収条例の一部を改正  
する条例案

Q 道路占用料の額について、令和3年  
度に行われた固定資産税評価額の評価  
替え、地価に対する賃料の水準の変動  
等を踏まえた改正を行う。

天坂 昭市 委員

Q 占用料はどの程度上がるか。

【土木課長】

A 改正前の単価で合計が約890万円、  
改正後の単価で合計が約1030万円とな  
り、約140万円の増となる見込み。

議案第93号

つがる市公の施設に係る指定管理者の指定  
の件（つがる市稲穂いこいの里）

Q 公の施設を管理運営する指定管理者  
を指定する  
指定管理者名  
有限会社 いながき

佐々木 慶和 委員

Q 今後の利用の見通しは。

【観光・ブランド戦略課課長補佐】

A スポーツ関係の合宿所として利用が  
増えているため、合宿所のPRをして更に  
利用者を増やしたい。

## 教育民生常任委員会



委員長

齊藤 渡

議案第87号  
つがる市霊園条例案

Q つがる市霊園に合葬墓を設置し、そ  
の管理について必要な事項を定めると  
ともに利用権利の範囲の見直しその他  
既定の整備をするため提案する。

成田 克子 委員

Q 合葬墓には何体埋蔵できるのか。

【市民課長】

A 合葬墓の埋蔵可能数は1200体、  
納骨室は176体。

Q 建設スケジュールは。

【市民課長】

A 令和5年10月から着工、令和6年3  
月下旬に完成予定。

議案第95号

つがる市公の施設に係る指定管理者の指定  
の件（つがる市立図書館）

Q 公の施設を管理運営する指定管理者  
を指定する  
指定管理者名  
株式会社 図書館流通センター

秋田谷 建幸 委員

Q 本社が東京にあるが管理体制はどう  
なっているか。

【社会教育スポーツ課長】

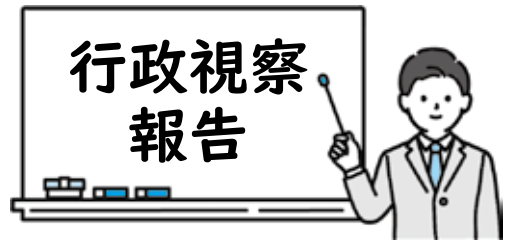
A 図書館に業務責任者を1名常駐で勤  
務、常駐ではないが本社からサポートや連  
絡調整担当者1名配属している。また副  
業務責任者を含め7名を地元から雇用して  
いる。



◆各常任委員会では、先進自治体の事例を学ぶため、行政視察を行っています。

### 経済建設常任委員会

視察先：兵庫県西宮市・丹波篠山市  
期 間：令和5年10月23日～25日



#### 【西宮市：スポーツを核とした甲子園地域の活性化事業について】

西宮市では令和元年10月からスポーツを核とした甲子園エリア活性化推進協議会を発足し、年間を通じてスポーツやアウトドアを楽しめる環境の創出に官民連携して取り組んでいる。また、プロ野球や夏の甲子園大会シーズンオフ時の甲子園球場の活用にも力を入れている。以上の2点について学ぶため視察を行った。

まず、担当者より協議会の事業として

- ①各種PR媒体を活用した情報発信
- ②賑わい創出イベントの実施
- ③プラットフォーム事業の展開

といった3つの事業があり、西宮市・阪神電気鉄道株式会社・三井不動産株式会社・武庫川女子大学等が構成員となっているとの説明があった。

甲子園球場のシーズンオフ時の活用方法については、西宮市内の小学6年生や中学生が甲子園球場に集合して行われる体育大会や、前述の協議会が開催するキッズイベントなど、数多く活用されていると説明があった。

◎本市では貴重な観光資源として2つの遺跡があるが、冬期間に遺跡が雪で覆われてしまうため通年で活用できる方法を今回の視察を通じて考えていきたい。



担当者の説明を聴く委員

#### 【丹波篠山市：黒豆サポーター職員制度について・移住者の黒豆農家訪問】



丹波篠山市役所にて

- ・「黒豆サポーター職員制度」について

丹波篠山市では令和4年度から「黒豆サポーター職員制度」を開始している。この制度では、特産物の収穫等担い手不足解消並びに、今後の農業振興の向上を図ることを目的としているとの説明を受けた。

まず、担当者より制度導入の背景として、市職員の副業についての一般質問があり、先進地事例の調査を実施したことがあげられると説明があった。次に、制度を利用した職員の人数や内訳、従事先の内容についても詳細な説明があった。

- ・移住者の黒豆農家を訪問

神戸市から丹波篠山市へ移住し、黒豆農家を営んでいる「ONE BEANS」の村上さんを訪問した。

村上さんからは黒豆農家が減少しているため、若手の農家である自分が頑張って、この地区の黒豆農家を盛り立てていきたいとお話を伺った。また、自分のように農家に転職する際に、行政から支援を受けられて助かったこと、もっと支援を充実することで、農家が魅力ある職業であると認知されることを願っていた。



村上さんへ質問する委員

◎本市でも農家の担い手不足の解消は喫緊の課題であり、今回の視察を通じて課題解決の方法の1つとして認識し、今後も農家の担い手不足解消を進めていきたい。



◆各常任委員会では、先進自治体の事例を学ぶため、行政視察を行っています。

### 総務常任委員会

視察先：愛知県豊田市、岐阜県郡上市  
期 間：令和5年11月8日～10日



#### 【豊田市：低炭素モデル地区について】



「とよたecoful town」で説明を聴く委員

豊田市は、全国有数の製造品出荷額を誇る「クルマのまち」「ものづくりのまち」として知られている。2018年6月、内閣府より持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けた取組を先導的に進めていく自治体「SDGs未来都市」にも選定され、2023年には「全国市区第3回SDGs先進度調査」で全国総合2位を獲得。市民、地域、企業、先進技術、自然などさまざまなものがつながり、それぞれの魅力を活かし合って豊かなまちをつくる「豊かな暮らし」を目指している。10年先、50年先を見据えた取り組み、その事例を体感できる施設「とよたecoful town」を視察。IT（情報技術）の活用により創エネ機器（太陽光発電など）や蓄エネ機器（蓄電池など）、省エネ機器（省エネ家電など）をコントロールし、エネルギー

マネジメントを行うことで、家庭内のエネルギー利用を最適化する、かしこい住宅「スマートハウス」や、燃料電池自動車（FCV）に必要な「水素ステーション」など、施設内の特殊設備の見学や水素製造の過程、FCVなどについて学ぶことができた。

今後の課題について・・・「とよたecoful town」は、低炭素な暮らしを目指す施設として作られたが、今は脱炭素の時代。これから、どうやって皆様に脱炭素にトライしてもらえるか企業と連携しながらいろいろ試行錯誤していく。

◎本市では2050年「ゼロカーボンシティ」を宣言しており、再生可能エネルギーの活用を推進、二酸化炭素排出削減を図ることとしている。今回の視察で得られた成果を参考にし達成できるよう提言していきたい。

#### 【郡上市：空き家等対策について】

郡上市は空き家等の活用促進による地域活性化を目的として「郡上市空き家等対策計画」を策定。空き家等を有効活用した移住・定住促進及び起業への支援策を展開している。

空き家再生に特化したプロジェクトチーム「チームまちや」が結成され、空き家所有者から建物を直接借り、水回り（お風呂・トイレなど）や老朽箇所等を改修、居住可能な状態にした上で、郡上八幡に住みたい方や新規開業したい方へ貸し出している。

空き家再生に必要な費用（改修費、維持修繕費など）は郡上市と郡上八幡産業振興公社の共同出資による「空き家活用基金」を充当し、その費用は所有者から建物を借りる10年間で、入居者から頂く賃貸と所有者へ支払う借賃の差額収益により回収している。町中の空き家を一挙に内覧できるツアーを年に3回開催しており、大変好評だとのこと。また、移住を検討している方のみを対象として、「お試し町家」という、家具や電化製品一式が備え付けてある物件を1ヶ月から3ヶ月の期間で借りることが可能。

今後の課題について・・・高齢者世帯の増加等に伴い人口減少が進行していることや、産業構造の変化による次世代の人口流出等により、空き家が増加傾向にある。今後も利活用が進まなければますます増加する。借りたい人を探すのが一番大変なので、イベントなどを開催し、若い人達を集め、きっかけづくりをしようと思う。

◎本市でも空き家等対策を実施し、空き家等データベース化、相談窓口を設置しているが、空き家は増加傾向にある。「チームまちや」での取組を本市で生かせるよう、空き家を活用した移住・定住対策の取組、そして地域活性化を図る事業を進めていきたい。

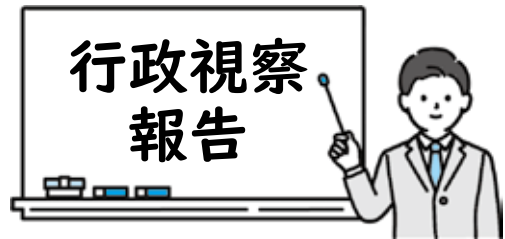


「チームまちや」の説明を聴く委員

◆各常任委員会では、先進自治体の事例を学ぶため、行政視察を行っています。

### 教育民生常任委員会

視察先：大阪府高槻市、箕面市  
期 間：令和5年11月20日～22日



#### 【高槻市：給食費無償化について】

高槻市は、新型コロナに係る地方創生臨時給付金を活用し、令和3年から時限的に小中学校の給食費無償化を開始した。令和4年には中学校の給食費を恒久的に無償化し、小学校においても令和5年から同様に恒久的な無償化となった。同時期に給食費の公会計化も行われ、徴収の手間が省けたうえ、分かりやすい支援策として保護者からは好評を博している。給食の提供内容に無償化を理由とした変更はなく、食物アレルギーの除去食や行事食にも力を入れているとのこと。献立に児童生徒から募ったアイデアを取り入れたり、複数のデザートから自分の好きなものを選ぶ「デザートセレクト」を行うなど、給食を通して子どもたちの成長を支えている。



高槻市役所にて

**財源の確保について**・・・高槻市では比較的財政が健全なうちから、精力的に歳入歳出改革、公営企業・外郭団体改革に取り組んできた。歳入面ではゴミ焼却エネルギーによる電力売却やふるさと納税など、歳出面では街路灯のLED化や公園の民営化などに取り組んでいる。このような行財政運営を進めていく中で、給食費無償化は財政的に持続可能であると判断し、恒久的な無償化に至った。

**今後の課題について**・・・食物アレルギー等で給食を全く食べることができない児童生徒（完全弁当は全体で10～20名程）は無償化の恩恵が受けられないため、検討課題である。

◎本市では様々な子育て支援事業を行っているが、財政面の課題から給食費無償化には至っていない。今回の視察で得られた知見を、本市における更なる支援拡充の参考にしていきたい。

#### 【箕面市：英語教育について】



箕面市の説明を聴く委員

箕面市は「世界で活躍できる子どもを育てる」「臆せず英語でコミュニケーションがとれる」を目標として、学習指導要領における教科化以前から英語教育に力を入れている。小中学校において毎日英語の授業があるほか、保・幼稚園に対しても公立私立問わずにALT（外国語指導助手）の派遣を行っている。また、市内の子ども約1万2500人に対しALTを76人配置し、知識だけではなく実際に英語を使ったコミュニケーションを重視した授業が行われている。英語を使って自分の想いを発表する「イングリッシュエクスプレッションコンテスト」や、ALTによる模擬的な英語の町をつくり、普段学んだ英語を実

際に使う「イングリッシュタウン」など、独自の行事も行われている。このような取組の結果、英語が楽しいと感じる小学生の割合が8割を超えることや、英検3級以上相当の英語力を有する生徒（中学3年生）が8割にのぼる（全国平均4割）など、非常に良好な結果を出している。

**子どもや保護者の声**・・・私立学校並みの英語教育が受けられると保護者から好評である。子どもたちも楽しく英語を学んでおり、英語力が活かせる大学に進学したり、就職後も英語が役に立っているとの声がある。

**今後の課題について**・・・現在の英語教育体制を維持していくこと。また、英語を楽しみと思う子どもの割合が、学年が上がり難易度が増すとともに減少していくので、現在は小学校のみで行われているイングリッシュタウンのような楽しみながら学べる機会を中学校でも増やしたい。

◎本市には4人のALTが配置されているが、授業における言語活動があまり行われておらず、ALTを活かしきれていない学校もある。箕面市での取組をもとに、本市でも活かせる部分があるか検討・提言し、これからの英語教育発展に期待したい。



### ◎議員定数削減条例が可決

あきたやたてゆき  
秋田谷建幸議会改革特別委員長より発議のあった「つがる市議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例」が可決されたことにより、現行の定数18人から16人へ議員定数を削減することが決まりました。提案理由としては、昨今の人口減少に伴い、議員一人あたりの人口割を適正化するためとしています。同規模の他自治体においても、同程度の議員数になっていることや、2人分の経費削減により生まれた財源を本市の行財政に活用するねらいがあることから、16人という人数に至りました。



議会や議員を身近に感じられるようなニュースを皆さまにお届けします。

### ◎傍聴席の学生たち

今回の定例会では、多くの小学生及び高校生が傍聴しました。皆さん傍聴のルールを守り、資料を参考にしながら定例会の様子を真剣に見守っていました。



### 議会活動紹介（一部抜粋）

11月	1～2日	全国市議会議長会基地協議会東北部会定期総会
	9～10日	全国市議会議長会理事会評議員会合同会議
	24日	議会運営委員会
	30日	令和5年第4回つがる市議会定例会開会
12月	4～5日	一般質問
	6日	予算特別委員会
	8日	総務常任委員会、経済建設常任委員会
	11日	教育民生常任委員会
	14日	令和5年第4回つがる市議会定例会閉会
1月	22日	議会だより編集委員会
	26日	議員全員協議会
	31日	全国市議会議長会基地協議会第87回総会

### ◎令和6年能登半島地震義援金箱を設置しました

令和6年1月1日に発生した能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。つがる市では被災された皆様を支援するため、下記のとおり義援金を受付します。

受付期間：令和6年12月20日（金）まで

受付場所	受付時間
市役所総合案内（1階）・市役所総務課（2階）・稲垣出張所・車力出張所・生涯学習交流センター「松の館」	午前9時から午後5時まで （土・日・祝日を除く）
つがる出張所（イオンモール柏内）	午前10時から午後7時まで

義援金の取扱い：日本赤十字社青森県支部をとおり、被災地県に設置される災害義援金配分委員会を通じて被災者へ配分されます。



# 気になるワード

12月定例会の中から「気になる言葉」を取り上げて解説します

## 「胃がん撲滅検診事業」って？ (P3三橋 あさみ議員一般質問より)

令和4年における青森県のがん死亡率は、19年連続で47都道府県中最も悪い結果となったそうです。中でも胃がんはトップクラスに罹患者数の多いがんです。原因として、ピロリ菌の感染があげられますが、除菌治療をすることでリスクを減らすことができます。そこで本市では、20歳から59歳の方を対象に、ピロリ菌検査と除菌を無料で実施しています。年齢によって検査方法は異なりますが、検査キットを使った方法や、採血によるものがあります。詳しくは市ホームページや、健康推進課までお問い合わせください。

### 【市ホームページ】

<https://www.city.tsugaru.aomori.jp/soshiki/fukushi/kenko/seijin/1234.html>



### 【健康推進課】

0173-23-4311 (つがる市民健康づくりセンター内)



《このワードに関する一般質問の内容をP3上段のQRコードより動画で見ることができます》

## 表紙写真募集中

応募方法等はR5年5月発行のつがる市議会だより78号をご覧いただくか、ホームページの専用ページでご確認ください。

専用ページはこちらのQRコードから⇒



次回の定例会予定は3月です  
詳しくはホームページをご覧ください、議会事務局にお問い合わせください。



## 表紙取材日記



今回の表紙は木造中学校へ取材依頼をし、生徒会役員によるパネルディスカッションの様子を撮影しました。事前に生徒から集めたアンケートをもとに、より良い学校にするための意見を活発に出し合っていました。聞き手の生徒側からも鋭い意見が出るなど、聴きごたえのあるディスカッションでした。新体制の生徒会により、今後木中がどう変わっていくのか楽しみです。取材にご協力いただいた皆さんありがとうございました。



【お詫びと訂正】 第80号P8 予算決算特別委員会ページにおいて、上段福祉課長答弁内の「老健施設」は「特養施設」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

## 議会中継

ライブ中継 録画中継



つがる市議会 インターネット中継

- 委員長 秋田 建幸
  - 副委員長 成田 博
  - 委員 佐々木 敬藏
  - 委員 齊藤 渡
  - 委員 山内 勝
  - 委員 平田 浩介
- 編集委員会

12月の議会定例会最中、6日に軽い喉の痛みがありました。が会議等に出席。次の日の夕方から熱が上が。薬を飲んで早めの就寝、翌日熱は下がったものの、だるさが抜けず仕事を休みました。午後になると急に熱が上が。測ってみると39.4℃！数字を見ただけで倒れそうです。最近こんな高熱はなく死にそうでした。2日経っても下がらず、もしやと思い検査キットで調べるとインフルエンザA型でした。日曜日でしたので、総合病院の救急外来に電話しました。が明日来るようにとのこと。診療所の方がいいかと思いついて電話したら対応が優しく、すぐ来てほしいと言われ初受診でしたが受付も看護師さんも先生もすべての方が優しく安心感がありました。やはり地域医療とはこうあってほしいと思った1日でした。熱も下がり、最終日には欠席することなく定例会に出席できました。本当にありがたいことです。

令和5年も様々なことがありますが、令和6年が一層よい年でありませうと願っております。

委員 山内 勝 記

つがる市議会